

## 「寄居町立小学校巡回企画展～生物の不思議を大発見～」を開催して

横田 淳

## 1. 概要

本事業は、寄居町教育行政重点施策の一環として、寄居町教育委員会との共催により令和4年度から令和6年度にかけて実施しました。年間に、寄居町立小学校2校を会場とし、それぞれⅠ期（6～7月頃）、Ⅱ期（10～11月頃）と時期を分け実施しました。1年目は用土小学校と折原小学校、2年目は寄居小学校と鉢形小学校、3年目は桜沢小学校と男衾小学校で実施しました。会場の教室は、学習支援室やパソコン室、会議室など各学校で会場として適当な教室を選定していただき実施しました。

展示物としては、野澤雅美氏（当館外部研究者）の所蔵の標本、当館所蔵の普及用の動物のはく製、岩石標本、また標本の作り方を解説したパネル、虫の拡大写真からその虫の名称を当てるクイズなどを展示しました。

## 2. 観覧者の感想や様子

どの学校でも好評であったようです。とくに児童や地域の方に大変好評で、資料搬出時には、ある児童から「もう終わり?」「次はいつ?」と訊かれるなど、名残惜しそうな児童もみられました。

＜観覧者の様子＞

- ・毎日訪れる児童がいた。
- ・全児童が観覧し、各休み時間に何度も訪れる児童がいた。
- ・特にはく製に興味を示した様子だった。
- ・地域の方（学校運営協議会の方など）など大人の方にもご覧いただき、大変好評をいただいた。



写真1. 展示会場入口付近の様子



写真2. 会場の様子



写真3. 昆虫標本を観察する様子



写真4. はく製を観察する様子

## 3. おわりに

当館では日々学校教育支援として普及用資料の活用を検討し、実践しているところですが、今回寄居町教育委員会から本事業の共催のお話をいただき、実際に子どもたちの自然に対する興味・関心の高まりや学習効果を目の当たりにすると、ホンモノを体感することはいつの時代も不易なことなのだ改めて感じました。今後も、普及用資料のさらなる活用など博物館ならではの企画で、子どもたちに自然を学ぶ機会を提供し、学習意欲を高めていきたいと思えます。

(よこた あつし・担当課長)